

令和5年度盛岡教育事務所経営計画

1 組織の基本目標

盛岡教育事務所は、これからの地域や社会を担っていく人材を育てるため、地域の学校教育及び社会教育・生涯学習を推進する組織です。

このことから、常に相手の立場に立って、誠心誠意業務を推進するとともに、管内8市町教育委員会と連携し、管内の教育振興に取り組みます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と学校教育活動の両立を図るとともに、児童生徒の心のサポート体制の充実に引き続き取り組みます。

特に、学習指導要領の着実な実施及び個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や、いじめ問題等への適切な対応など組織的な指導体制の一層の充実、学校・家庭・地域が協働する仕組みづくりの充実に取り組みます。

予測困難で変化の激しい社会の中で、児童生徒一人一人の夢の実現を支え、未来の創り手として育てていく学びを支えるために、幼保小中連携の推進、ICTを効果的に活用した学習の質の向上、健やかな体の育成、特別支援教育の充実、教職員の働き方改革など、児童生徒の学びの基盤づくりに向けた喫緊の教育課題に係る取組を推進します。

2 本年度の目指すところ

(1) 企画総務課

ア 小中学校事務職員の適正な事務処理の確立と資質の向上

- ・ 給与、旅費事務の条例等に基づいた適切な時期における適正な処理を行い、誤りによる返納・追給や支給の遅れを減らします。
- ・ 旅費の適正かつ計画的な執行のため、必要な調査及び進捗管理を行います。
- ・ 各種研修会の内容の工夫と充実を図ります。
- ・ 新採用の事務職員が学校事務を理解し、業務を円滑に遂行するための研修を実施します。
- ・ 新採用事務職員等を対象とした支援の充実を図ります。

イ 小中学校事務共同実施の推進体制の充実

- ・ 共同実施組織の充実及び円滑な運営が行われるよう支援します。
- ・ 共同実施組織の運営が円滑かつ充実するよう、市町教育委員会との連携強化を図ります。

(2) 教務課

① 「社会に開かれた教育課程」の実現への支援

ア 「いわての復興教育」の推進

- ・ 「いわての復興教育」プログラムに基づく教育活動の推進と、副読本を効果的に活用した復興教育の授業づくりに向けた取組を支援します。
- ・ 資質・能力の育成を目指したカリキュラム・マネジメントの推進が図られるよう支援します。
- ・ 地域との連携による教育活動の質の向上を図るための支援を行います。

イ キャリア教育の充実

- ・ 「将来の夢や希望をもっている」児童生徒の増加に向けて、「キャリア教育全体計画」に基づき、自らの在り方生き方を考え、学ぶことの意義を実感するキャリア教育の取組を支援します。(R5年度 小83.0%・中76.0%)
- ・ ねらいを明確にした体験的な活動の充実と質的向上が図られるよう支援します。

ウ 確かな学力の育成

- ・ 学習指導要領の周知と適切な実施に向け、各学校の教育課程の編制や教育活動の推進が図られるよう支援します。
- ・ 「意欲をもって自ら進んで学ぼうとする」児童生徒の割合の増加に向け、「確かな学力育成プラン」に基づいた組織的・計画的な取組の充実を支援します。(R5年度 小82.5%・中85.4%)
- ・ 「授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている」と答える児童生徒の割合の増加に向け、「いわての授業づくり3つの視点」を踏まえた授業づくりの充実に向けた取組を支援します。(R5年度 小83.0%・中85.0%)
- ・ 校内研、各種研修等を通しICTを活用した学習活動の充実を図るよう支援します。
- ・ 学校の学びを踏まえ授業時間以外の学習に自立的に取り組む児童生徒の割合の増加に向けた取組を支援します。
 - ・ 「スタート・カリキュラム」の作成・活用と、幼保小中の連携推進が図られるよう支援します。

エ 豊かな心の育成

- ・ 互いの人権や多様性を認め合う道徳教育や人権教育の充実を支援します。
- ・ 「自己肯定感をもつ」児童生徒の割合 (R5年度 小78.0%・中81.0%)、「人が困っているときは、進んで助けようと思う」児童生徒の割合 (R5年度 小70%・中70%) の増加に向け、道徳教育指導計画の整備と組織的推進体制の構築への取組を支援します。

オ 健やかな体の育成

- ・ 体力・運動能力標準以上の児童生徒(小学校5年生、中学校2年生)の割合の増加に向けた取組(60プラスプロジェクト等)を支援します。(R5年度 小男70%、小女80%・中男75%、中女90%)
- ・ 部活動の活動方針について、学校、保護者、外部指導者が共通理解を図る「部活動連絡会」の開催に向けて支援します。

- ・ 「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内の児童生徒（小学校5年生、中学校2年生）の割合の増加に向けた取組を支援します。（R4年度～ 小91.0%・中89.0%）
- カ 多様な背景を持つ児童生徒への支援の充実**
 - ・ 「引継ぎシート」を活用し、進学時の円滑な引継ぎの確実な実施に向け、「いわての特別支援教育推進プラン」を踏まえ、児童生徒の多様性を踏まえた個々のニーズに応じた組織的指導、支援の充実に向けた取組を支援します。（R5年度 小中100%）
- ② 一人一人を大事にする安全・安心な居場所づくりへの支援**
 - ア 生徒指導の充実**
 - ・ 「学校が楽しいと思う児童生徒の割合」の増加に向け、生徒指導の機能を生かし自己有用感を高める教育活動、学級・学年経営が推進されるよう支援します。（R5年度小88%・中85%）
 - ・ 社会性や協調性、自立心をはぐくむ教育の推進が図られるよう支援します。
 - イ 安全・安心な風土の醸成**
 - ・ 「いじめはいけないことだ」と思う児童生徒の割合の増加に向け、各学校において、「学校いじめ防止基本方針」の共通理解が図られ、実効性が高まるよう支援します。（R5年度 小100%・中100%）
 - ・ いじめや学校不適応児童生徒への対応について、学校の組織的な取り組みが図られるよう支援します。
 - ・ 「スマートフォン等を使うときは危険に巻き込まれる可能性等がある」ことを理解している児童生徒の割合の増加に向け、情報モラル指導の充実に向けた取組を支援します。（R5年度 小100%・中100%）
- ③ 学校経営体制の充実・強化への支援**
 - ア 家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校づくり**
 - ・ 目的達成型の学校経営の取組の継続とコミュニティ・スクールの推進を支援します。
 - ・ 各中学校区の課題に応じた小・中連携の推進を支援します。
 - イ 学校内の人材育成による全教職員の指導力向上**
 - ・ OJT等による若手教員の実践的指導力の向上と校内研修体制の確立を支援します。
 - ・ 職務に応じた人材育成の推進を支援します。
 - ウ 安全・安心な学校環境の整備**
 - ・ 学校安全計画や危機管理マニュアルを踏まえた組織的取組の推進を支援します。
 - ・ 家庭・地域・関係機関等との連携・協働による学校安全の推進を支援します。
- ④ 教職員の資質向上への支援**
 - ア 教職員一人一人の服務意識の高揚と信頼関係の確立**
 - ・ 所属長の「コンプライアンス宣言」に基づく、全職員一体となった服務意識の高揚を図ります。
 - ・ 全ての小中学校において、コンプライアンス確立の日を設けるとともに、コンプライアンスに関する職場研修会を年2回開催できるよう支援します。（R5年度100%）
 - ・ 「岩手モデル」作成に至った経緯を踏まえ、体罰防止チェックシートやコンプライアンス・チェックシートの活用推進に取り組めるよう支援します。（R5年度100%）
 - ・ 市町教育委員会、各校と共に、飲酒運転、体罰事案の根絶を図ります。（R5年度 発生0）
 - イ 安全教育の充実と学校における危機管理体制の充実**
 - ・ 各学校の危機管理マニュアルの内容を整備し、必要とする項目が具備され現実的かつ実際的なマニュアルとして活用できるものとなるよう支援します。
 - ・ 児童生徒が関係する危機的状況への対応について、迅速かつ適切な行動ができる能力や態度を育成できるよう、訓練や学習等の機会の充実に向けて支援します。
 - ウ 教職員の指導力の向上**
 - ・ 「校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を活用した人材育成の取組を支援します。
 - ・ OJTによる校内研修体制の確立や人材育成の取組を支援します。
 - ・ 指導力不足等教員等の指導力の改善に向けて、校内研修の実施を支援します。
 - ・ 初任者等の支援体制を拡充し、精神面、指導面のサポートを通して指導力の向上を図ります。
 - エ 働き方改革の推進**
 - ・ 教職員の健康保持と教職員が児童生徒と向き合う時間の確保を目指した取組を支援します。
 - ・ 「岩手県教職員働き方改革プラン」の推進を支援します。
- ⑤ 学校・家庭・地域等の連携協力による社会教育の充実**
 - ア 関係機関と連携した生涯学習の推進**
 - ・ 市町社会教育・生涯学習担当職員対象の会議・研修会の充実を図ります。
 - イ 地域ぐるみで取り組む教育の推進**
 - ・ コミュニティ・スクールの導入や地域と一体となった学校運営を推進するため、研修会や情報提供の充実を図り、市町の取組を支援します。（R5年度 参加者満足度 94.4%）
 - ・ 「読書が楽しい」と感じる児童生徒の割合の増加を目指します。（R5年度 小：90%、中：85%）
 - ・ 子育て支援ネットワーク研修会で子育て支援関係者のスキルアップとネットワークづくりの支援をします。（R5年度 参加者満足度 97.6%）
 - ウ 郷土愛と郷土への誇りを深める歴史遺産の継承**
 - ・ 児童（小学校高学年）対象の「世界遺産『平泉』出前教室」の充実を図ります。